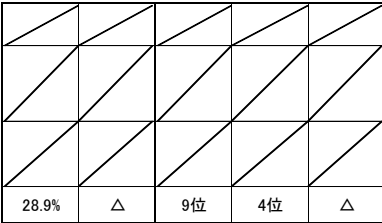


「阪神地域ビジョン2050」フォローアップ指標 概要版(令和6年度調査分)【阪神南】

◇目的 ・ビジョンの描く将来像にとの程度近づいたのか、達成状況を測る「ものさし」
・地域の良さ(強み)・課題(弱み)や、地域住民の意識とその変化を把握する資料として活用

◇指標の設定方法 総括項目及びビジョン実現に向けた4つの方向性に分けて描いた18のシナリオごとに、84の指標を設定
(1)主観指標 (52項目)
・「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査のうち、ビジョンの将来への取組に関係するもの
・「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査のうち、阪神南県民センターの独自調査項目
(2)客観指標 (32項目)
・県の調査結果等から、地域ビジョンの将来への取組に関係するもの

◆主な指標の動向

			指 標	阪神南			前回調査 との比較	(参考)				
				R4	R5	R6		全県値 R6	全県値 との比較	全県順位		昨年順位 との比較
総 括		住んでいる地域に愛着や誇りを感じる	73.7%	71.9%	71.5%	－	64.0%	△	1位	1位	－	
		全体として、今の生活に満足している	71.1%	58.1%	55.2%	▼	59.1%	▼	7位	8位	▼	
		住んでいる地域にこれからも住み続けたい	82.6%	87.6%	84.2%	▼	77.3%	△	1位	1位	－	
方向性	将来への取組	指 標 (代表的なもの)	阪神南			前回調査 との比較	(参考)					
			R4	R5	R6		全県値 R6	全県値 との比較	全県順位		昨年順位 との比較	
Ⅰ 自分らしいスタイルが実現できる まち	1 地域と趣味としごとが重なる暮らし	しごとと自分の生活の両立ができている	59.3%	53.1%	51.9%	▼	55.2%	▼	9位	10位	▼	
	2 いつからでも誰でもスタートアップ	新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがくために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる 社会になっていると思う	18.5%	14.1%	13.5%	－	15.8%	▼	5位	7位	▼	
	3 多様な人々が住みやすいまち	住んでいる地域には、年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っている と思う	45.0%	38.3%	42.1%	△	36.0%	△	2位	1位	△	
	4 多文化共生で人々がいきいきと暮らせるまち	住んでいる地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う	31.7%	33.0%	32.9%	－	21.6%	△	1位	1位	－	
Ⅱ 自然、歴史、文化が息づくまち、 人を育てるまち	5 未来まで続く花と緑と里山	川や海、山林などの自然環境を守るための取組に参加している、またはしたい【阪神南県民センター調べ】	33.6%	32.5%	27.6%	▼						
	6 みんなが憩う阪神なぎさ回廊	尼崎・西宮・芦屋の臨海地域の海辺の公園や遊歩道、観光スポットを訪れたことがある (尼崎スポーツの森、尼崎城、芦屋公園、潮芦屋ビーチ、武庫川河川敷、夙川公園、西宮市大谷記念美術 館等、沿岸部の親水空間を「阪神なぎさ回廊」として周遊コースを設定) 【阪神南県民センター調べ】	51.0%	52.3%	52.2%	－						
	7 再発見で魅了する「阪神間モダニズム」	建築や文学、芸術作品などに代表される阪神地域特有の文化である「阪神間モダニズム」を知っている (作品例:ヨドコウ迎賓館、甲子園会館、武庫大橋、谷崎潤一郎「細雪」等) 【阪神南県民センター調べ】	45.2%	39.2%	38.8%	－						
	8 生涯の学びと次世代につなぐ阪神文化	住んでいる地域では、子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思う	29.3%	25.7%	29.9%	△						
Ⅲ みんながつながるやさしいまち	9 世代を超えてつながるまち	住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある	41.1%	43.5%	43.0%	－	44.1%	▼	7位	7位	－	
	10 自分にあった“つながり”に参加できるまち	ボランティアなどで社会のために活動している、またはしてみたい	31.7%	35.0%	34.8%	－	31.0%	△	3位	1位	△	
	11 地域で循環するエネルギー	日頃から節電・省エネに取り組んでいる	65.8%	68.8%	63.8%	▼	63.9%	－	5位	8位	▼	
	12 みんなで進める防災・減災	家庭で災害に対する自主的な備えをしている	45.5%	46.2%	37.8%	▼	36.3%	△	1位	3位	▼	
	13 いきいき健康100年人生	住んでいる地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思う	56.1%	49.2%	56.1%	△	45.1%	△	2位	1位	△	
Ⅳ にぎわいのあるまち	14 アートによるクリエイティブな環境づくり	暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っている	47.9%	37.8%	38.7%	－	39.2%	－	3位	4位	▼	
	15 訪れたい訪れやすい阪神地域ツーリズム	観光客入込数(千人)	9,493(千人)	13,291(千人)	14,251(千人)	△	122,317(千人)		4位	3位	△	
	16 美味しい「食」と多彩な「農」	地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買って	54.8%	53.8%	55.5%	△	62.9%	▼	10位	10位	－	
	17 まちなかににぎわいを創出する	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または参加したいと思う	32.1%	37.0%	31.5%	▼	33.6%	▼	4位	8位	▼	
	18 みんなで楽しむスポーツ	暮らしの中でスポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしている	57.4%	43.5%	43.6%	－	46.3%	▼	5位	8位	▼	

【表の見方】 ※1 前回調査及び全県値との比較は、前回値又は全県値より大きいものは「△」、小さいものは「▼」、差異が1ポイント未満のもの(主観指標)は「—」で表示。
※2 昨年順位との比較は、昨年度より上位の場合は「△」、下位の場合は「▼」、同位の場合は「—」で表示。
※3 斜線部分は当該年度の数値が存在しない、又は比較ができないものを表示。